



《校訓》カ一杯 今を生きる 《教育目標》すすんで励もう

いよいよ学年末です ～有終の美を飾ろう～

早いもので、3学期もあと一か月になりました。どの学年も総仕上げの時期です。特に6年生は、先日中学校教員を招いての出前授業や中学校説明会も終わり、本当に卒業が目の前に迫ってきたと感じます。巣立ちゆく6年生には、ぜひ有終の美を飾ってほしいと思います。

さて、毎週木曜日に全校朝会を行っています。毎月1度は表彰伝達をしていますが、毎回たくさんの表彰状を手渡すことができ、嬉しい限りです。図工作品、作文や標語、理科や新聞づくりなどの研究活動など、様々な分野で活躍しています。中でも、今治・越智地区の地域文集「うしお」には、毎号多くの児童の作品が掲載され、入選作と佳作の作者を「うしお賞」として表彰しています。「うしお」は創刊から70年の歴史があり、毎月今治・越智地区の小中学生が家庭や学校で創作した作文、詩、俳句や短歌を投稿し、その中から選ばれた作品が掲載される文集で、高い評価を得ています。今回、大三島小学校は令和4年の学校賞の「優秀賞」を受賞しました。子どもたちの活発な創作活動の成果として、たいへん喜んでいきます。



昼休み（元気いっぱい外遊び）



郷土料理教室（5・6年生）



参観日（4年生）

スポーツの大会やイベントなども少しずつ再開されるようになりました。先日、3年ぶりに開催された愛媛マラソンのゲストランナー、高橋尚子さん（シドニーオリンピック女子マラソン金メダリスト）は、「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。」という言葉が座右の銘としているそうです。高校時代の恩師から贈られた言葉で、結果が出ない時や、けがに苦しんでいた時に心の支えにしてきたのだそうです。



中学校教員による出前授業

がんばっていても、なかなか結果に結び付かないことはあります。最初から花が咲くことも、また花を咲かせ続けることも簡単ではありません。結果が出ないからと言って、焦ったり諦めたりせず、根を成長させる＝苦しいときに踏ん張るからこそ、根が伸びる。根を伸ばすことをやめなければ、やがて大きな花が咲くのですね。

まだしばらくは寒さの厳しい日もありそうですが、桜の花も冬の寒さを乗り越えなければ、美しい花は咲かないそうです。子どもたちも、自分自身で立てた目標を確認しながら、もうひと踏ん張りです。御家庭でも背中を押してやっていただければ幸いです。



◎3学期の放課後個別学習会が始まりました。

1～3年 2/22(水)・3/15(水) 4～6年 2/20(月)・3/16(木)

◎家庭学習チャレンジ週間を実施します。よろしくお祈りします。

2/27(月)～3/5(日)

